

画像診断報告書

患者ID	〇〇〇〇-〇〇〇〇		
患者氏名	〇〇 〇〇 様 (男)	生年月日	19XX 年 XX 月 XX 日 (検査時 63 歳)
臨床診断			
検査目的	【検査目的】post PCI (H XX 年 RCA#1 スtent) 【依頼コメント】 【臨床診断】 【その他詳細】たまに息苦しさあり。		
臨床情報	【技師コメント】BT 4.6ml/s 造影剤:69ml 生食:40ml 単純撮影後造影検査をする直前に装置のエラー出現。 50 分後に検査再開。		
部位/モダリティ	胸部 / CT	検査日時	20XX 年 XX 月 XX 日 XX:XX
検査実施 医療機関	〇〇病院	造影剤	イオバミロン 370 シリンジ 100ml
依頼医/依頼科	△△ △△ / 循環器内科	病棟	
希望対応	通常		

読影担当医	〇〇 〇〇
読影所見	<p>Total Ca score = 484.8 AU と高値です。</p> <p>図①のように RCA#1stent 前に高度狭窄、stent 後に径 22mm に渡る閉塞を認めます。CTO と思われます。これより末梢側に狭窄・閉塞は指摘できません。有意狭窄ではありませんが SN 枝や RV 枝根部にプラークが及んでいます。RCA 根部より分岐する CB は保たれています。</p> <p>LMA 遠位～LAD 根部に 50%程の狭窄を認めます。#6 には石灰化優位の mixed plaque があり、75%以上の有意狭窄を疑います。#7 近位の石灰化部も有意狭窄の可能性がありますが、#7 遠位にも石灰化がありますが同部は評価困難です。</p> <p>HL 根部に中等度狭窄を疑います。HL 近位の石灰化部は評価困難です。</p> <p>LCX に有意狭窄は指摘できません。</p> <p>左右冠動脈起始部に variation は認めません。</p> <p>心筋壁に病的な肥厚や菲薄化は見られません。</p> <p>軽度右室拡大がみられます。</p> <p>上行大動脈に径 46mm 程の拡張があります。</p> <p>その他、特記すべき異常は認められません。</p>
読影診断	<ul style="list-style-type: none">・RCA#1stent 前に高度狭窄、後に CTO 疑い・LMA 遠位～LAD 根部に 50%狭窄疑い・#6、#7 有意狭窄疑い: 心筋シンチでも評価ください・TAA



